



始



C. L. HANON

THE VIRTUOSO PIANIST
IN SIXTY EXERCISES

新 譯

ハノンピアノ教則本

(六十番練習曲)

第一卷

TOKYO
SINKO ONGAKU SYUPPANSHA

402
222

第270
456

C. L. HANON

THE VIRTUOSO PIANIST
IN SIXTY EXERCISES

新 譯
ハノンピアノ教則本
(六十番練習曲)

第一卷

TOKYO
SINKO ONGAKU SYUPPANSHA



編著者の言葉

ピアノにより極めて藝術的な演奏を欲するなら先ず技術の問題を解決致さねばなりません。最も根本的な機械的技巧を徹底的に研究し、修得してこそあらゆる作品に潜む靈魂を傳へ、聴衆をして恍惚たらしむ事が出来るのであります。彼の十九世紀に於ける最大のピアニストであり、最も優れた養弟家たるハンス・フォン・ビューロウは嘗て「ピアニストには三つの要素がある、即ち一に技術、二に技術、三に技術である」と申されました。

この技術的練習の最良書として我々ピアノ研究家より最も親しまれておるのが、ハノンのピアノ教科書です。今や我が國に於てもピアノのあるところ本書の存せざるはなく、總ての人々が之によつて研究せられておる事は今更申し上げるまでもありません。然し本原書が大變高價であり、其の他種々な點で實用的に使用出来ないの甚だ未熟乍ら此の註釋増補を爲せる本著を公に致したのです。

本著を最も實質的な研究書とし、且つ各練習課題を、猶一層効果的にする爲め、豫備と補助(第二、三卷)の二練習を加へ、又各種技術に對しては極めて根本的に徹底した解説を致しましたので、一般學習者の好伴侶として役に立ちますれば甚だ幸ひに存じます。

昭和十五年 初春

編著者 識す

第一卷

完全なる指力の平均を得る爲めの基本練習

豫備練習

1. (左手)

(右手)



2. この一番は、両手の第四指と五指との間を擴げる爲めの練習なれば、豫備練習として本練習せ、上行は左手で、下行は右手で奏する事により充分な注意が拂はれる。

(M.M. ♩ = 60 to 108)



注意

1. 始めて自己反省をなすこと、即ち自分が奏する各々の音が、果して如何に正確であり、一音の誤差も無きか？又は各指のアセントや拍子に不揃ひ無きか？—と。
2. 最初にメトロノームに依つて示された速度は1番より30番までの練習法にして、初め60の速さで、次に急進するに随ひ漸次速度を増して108までにする。テンポが緩かな時程指は出来得るだけ高く上げ、速くなるに随ひ鍵盤との距離を短かくする。
3. 速度の平均を保つ事、—本練習曲は、機械的技術の研究なれど、タイムの概念を等閑に附する事なれば、音樂的教養を甚だしく失する故、この點特に留意し、最初に弾き出した速度は最後まで狂はぬ様注意すべし。



豫備練習

Nº 2.

上行は右手で、下行は左手で奏すべし。之れを數回繰返し充分確心を得た時始めて兩手にて練習すべし。

(3—4)



注意 この二番は、第三指と四指の特別練習なれば、特に上行の際に右手、下行の際に左手の第三指、四指に注意せよ。

元來第四指、五指は他の一指や二指に比して非常に弱いので、特別指を高く上げて打鍵せねばならぬ。(第三と四指との顫音 (Triller) の準備練習)

準備練習

二番と同じ方法で練習せよ。

3.

準備練習

上行は左手にて、下行は右手丈にて、数回練習せよ。

4.

注意 こゝでは第三、四、五指の特別練習ならば、上行の際は左手、下行の際は右手の第五指と四指に注意すべし。

豫備練習

二、三番と同じ練習法。

5.

注意 此の練習は五指全部にとつて非常に重要である。今後豫備練習と書かぬ時でも最初は必ず片手づゝで練習すべきである。

6.

注意 此の練習は最も力の弱い第五指を強める爲め書かれた事に留意せられたし。

7.

注意 此の練習は第三、四、五指にとって重要な練習である。

8.

注意 五音と同じく五指全部にとって極めて重要である。

9.

注意 ここでは第四指と五指の間を開け且つ五指全部の爲めの練習なれば一番の準備練習を参照として練習されたし。

10.

注意 各小節の第二拍に注意ありし。上行に於ては右手の第二指と三指、左手の第四指と三指。下行の際には右手の第四指と三指、左手の第二指と第三指との順音の準備練習である事に留意せよ。

11.

注意 こゝでは第四指と五指との準備練習なり。

12.

13.

14.

注意 二番、十番で注意したと同じく第三番と四番との調音準備練習である事に留意ありたし。

17.

- 注意 1. 上行に際しては、右手の第二指と四指、左手は第五指と四指、及び第四指と二指を、又下行に際しては、右手の第五指と三指、及び第三指と二指、左手は第二指と四指を擴げる爲めの練習である事に留意せよ
2. 一音より十六音まで一小節内に於ける音域は六度であつたが、本練習の音域は七度なれば指と指との緊張練習として最も重要である。

18.

豫備練習

最初の一小節内の第一拍と二拍を左手丈で、第二拍と三拍は右手丈で何度も繰返し練習すべし。

(M. M. ♩ = 60 to 108.)

21.

注意 本練習の各小節第二拍と四拍は一音と同じ、つまり一音の變形である事に氣附かれる事であらう。

豫、備練習

廿一番と同じ方法を。

23.

豫備練習

廿一番と同じ方法で練習せよ。

25.

注意 上行に際しては左手を、下行に際しては右手の第一指より直ぐに第三指になる指使いに注意ありし。(第四拍目)

26.

豫備練習

上行に於ける初めの小節、第三、四拍を右手だけで、下行に於ける初めの小節の第三、四拍は左手だけで、数回繰返して練習せよ。

27.

注意 第四指と五指との順音準備練習なれば此の點特に注意せられたし。

最初の一小節内の第一、二拍を左手だけで、第三、四拍は右手だけ数回繰り返し練習せよ。

(下行に於ける最初の小節、第一、二拍を右手だけで、第三、四拍を左手だけで練習するもよし)

28.

注意 上行に於て第三、四拍は五音の上行と同じ。

豫備練習

廿八番と同様な練習法をなすべし。

29.

注意 五指全指の順音準備練習。

下行の際、右手の第一指より直ぐ三指になる指使いに注意ありたし。(第三拍の最後の音符より第四拍の最初の音符)

40 豫備練習

廿七、八番と同様な練習法をなすべし。

30.

注意 第一指と二指、及び第四指と五指間に交互に行ふ順音練習。

一番より廿番まで一遍に通して弾いた様に、廿一番より卅番まで通して練習する事は非常に有益な事である

附言 腕は相當進歩せる學藝者は、本響の一番より卅番までをスタカット (Staccato) にて、或はオクターブ (Octave) にて、又はオクターブによるスタカットにて練習すれば絶大な効果を得るであらう。

(第一巻終り)

<p>坊田かすま著 子供のための練習書 ピアノオルガンの練習書 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>坊田かすま著 子供の爲の 聯弾曲集 ピアノとオルガンの 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>坊田かすま著 少年少女 ピアノオルガン曲集 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>新編編輯部編 子供の爲の ピアノ曲集 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>小學生 ピアノオルガン曲集 第一編 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>小學生 ピアノオルガン曲集 第二編 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>女學生のための ピアノオルガン曲集 第一編 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p> <p>女學生のための ピアノオルガン曲集 第二編 定価 金壹圓貳拾錢 資料 九錢</p>	<p>本書には西洋音楽の長けた日本の女子練習書として、非習の女子練習書及び其一部 で表した女子練習書と掲げた。この練習書以外に、非習の女子練習書も特別 練習用の意味で用意した。その用意は、ピアノの練習として、練習用の意味で 用意した。その用意は、ピアノの練習として、練習用の意味で用意した。</p> <p>本書は各編毎に自序の練習書及び指導者の指導書を入れた。</p>
<p>坊田かすま著 幼稚園・小学校 ピアノ行進曲集 定価 金壹圓貳拾錢 資料 十二錢</p> <p>坊田かすま著 幼稚園・小学校 歌とピアノの名曲集 定価 金壹圓貳拾錢 資料 十二錢</p>	<p>本書の内容は、幼稚園・小学校の音楽教育に用いられるものとして、練習用の意味で 用意した。その用意は、ピアノの練習として、練習用の意味で用意した。</p> <p>本書は各編毎に自序の練習書及び指導者の指導書を入れた。</p>

平岡照章著
幼稚園・小学校
やさしい行進曲集
定価 金壹圓貳拾錢
資料 十二錢

坊田かすま著
幼稚園・小学校
ピアノ行進曲集
定価 金壹圓貳拾錢
資料 十二錢

坊田かすま著
幼稚園・小学校
歌とピアノの名曲集
定価 金壹圓貳拾錢
資料 十二錢

本書の内容は、幼稚園・小学校の音楽教育に用いられるものとして、練習用の意味で
用意した。その用意は、ピアノの練習として、練習用の意味で用意した。

本書は各編毎に自序の練習書及び指導者の指導書を入れた。

昭和十五年十月一日印刷
昭和十五年十月五日發行

編者 新興音楽出版社
印刷者 草野貞二
發行所 新興音楽出版社
東京市豊橋區戸塚町四ノ五九〇
電話牛込四三三二番
電話東京四二九八一番

定価 金八拾錢



新興音楽出版社
毎月發行して
居ります
御申込次第代送是

特270

456



終